

## AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 42

「アジャイル開発入門」  
～あのアジャイルの要所が1日で学べるセミナー～

- 日時： 2023年1月26日（木） 9:30-17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F 市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m
- 概要： 

現場で日々良いソフトウェアを作ろうと努力しているエンジニアの皆様へ。こんな事はありませんか？ ・要件が固まっていないのに納期だけが決まっている ・開発途中で要件の変更があったり、新たな要望が出て仕様が膨らむ ・時間をかけて作り上げたシステムがユーザーに使われていなくて悲しい思いをする そもそもソフトウェアは手段であり、その目的は成果を上げることです。その目的を明確にして、開発プロジェクトの状況を見える化し、頻繁にフィードバックをもらいながら進めていくことがアジャイル開発です。 本セミナーではアジャイル開発の中でも特に人気があり、その源流が日本にあるスクラムを1日でご紹介します。
---
- 対象： アジャイル開発が未経験で、今後、アジャイル開発に参加する予定のある方。
- 前提知識： IT開発プロジェクトの参画経験があること
- 目的：  
1. アジャイルとは何かを説明できるようになる  
2. アジャイル開発（スクラム）の流れを一通り体験する  
3. 参加者自身の現状に合わせてアジャイルツールを取捨選択できるようになる
- 講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 山崎有生 氏
- セミナー内容：

カリキュラム
◎オリエンテーション【講義】 ・事前の理解度チェックテスト
1.なぜ、いまアジャイルなのか？
2.スクラムとは？
3.スクラムの基本 (1) 役割（プロダクトオーナー、スクラムマスター、開発者） (2) イベント（スプリント、スプリントプランニング、デイリースクラム、スプリントレビュー、スプリントレトロスペクティブ） (3) 成果物（プロダクトバックログ、スプリントバックログ、インクリメント）
4.スクラム開発の流れ【演習】 ・自動車販売サイト（プロトタイプ）を例にチームでスクラムの進め方を体験します。 ・スクラムチームの現状や問題点を見える化しユーザーの早期フィードバックを得る  (1) チームビルディングエクササイズ (2) ターゲットユーザーの理解 (3) プロダクトゴールの設定 (4) ユーザーストーリー (5) タスクボードを使った見える化 (6) ユーザーストーリーの見積り (7) レトロスペクティブ
5.質疑応答 ・事後の理解度チェックテスト

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。